

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-183031

(43)Date of publication of application : 28.06.2002

(51)Int.Cl. G06F 13/00  
 G06F 3/00  
 G06F 12/00  
 G06F 17/30

(21)Application number : 2000-384060 (71)Applicant : FUJI XEROX CO LTD

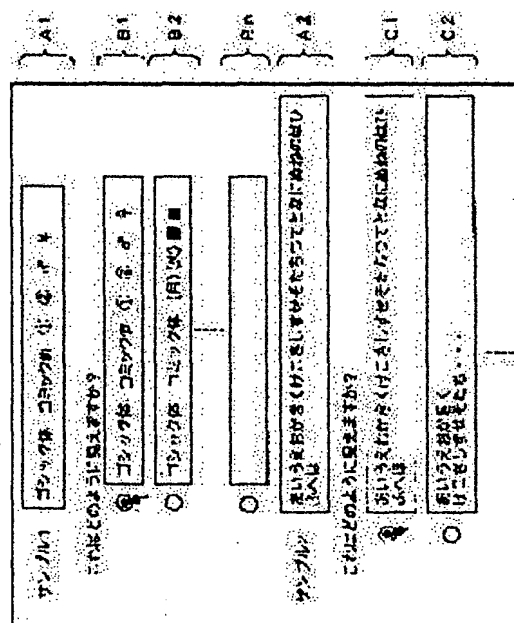
(22)Date of filing : 18.12.2000 (72)Inventor : UNO AKANE  
 OMURA KENGO

## (54) CONTENTS DISTRIBUTION SYSTEM

## (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a contents distribution system which can transmit adequate information regarding browsing environment without requiring any special knowledge of a machine type and a browser and can distribute adequate contents.

**SOLUTION:** To obtain information on user-side browsing information, a sample A and examples B and C of the display mode of the sample are provided when the user is authenticated. When the user selects one example, information on the browsing environment on the user side is detected according to the selection result and used for specific processing for contents distribution.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of requesting appeal against  
examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-183031

(P2002-183031A)

(43) 公開日 平成14年6月28日 (2002.6.28)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード(参考)
G 0 6 F 13/00	5 5 0	G 0 6 F 13/00	5 5 0 L 5 B 0 7 5
3/00	6 5 1	3/00	6 5 1 C 5 B 0 8 2
12/00	5 1 5	12/00	5 1 5 A 5 E 5 0 1
17/30	1 1 0	17/30	1 1 0 F

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願2000-384060 (P2000-384060)

(22) 出願日 平成12年12月18日 (2000. 12. 18)

(71) 出願人 000005496

富士ゼロックス株式会社

東京都港区赤坂二丁目17番22号

(72) 発明者 宇野 あかね

東京都港区赤坂6丁目1番20号 国際新赤坂ビル西館 富士ゼロックス株式会社内

(72) 発明者 大村 賢悟

神奈川県足柄上郡中井町境430 グリーン  
テクなかい 富士ゼロックス株式会社内

(74) 代理人 100075258

弁理士 吉田 研二 (外2名)

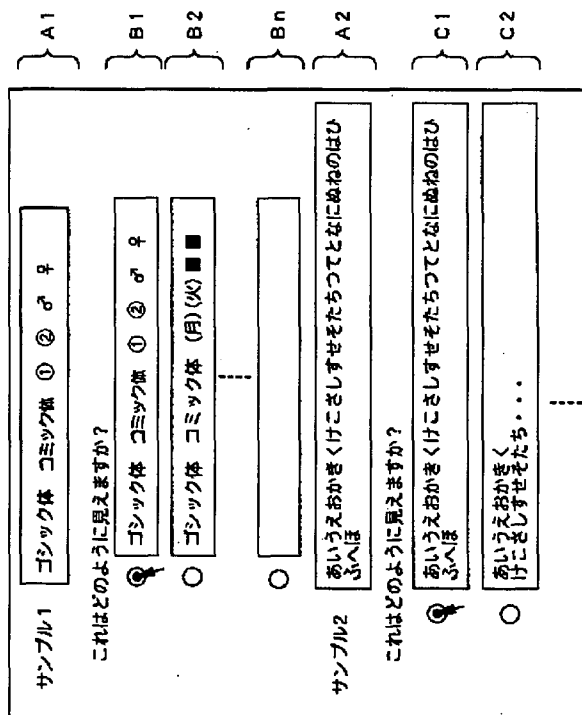
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 コンテンツ配信システム

(57) 【要約】

【課題】 機種やブラウザについての特別な知識なしに閲覧環境に関する適切な情報を伝えることができ、適切なコンテンツの配信を可能とするコンテンツ配信システムを提供する。

【解決手段】 ユーザ側の閲覧環境の情報を取得するために、ユーザ認証の際にサンプルAと、そのサンプルの表示態様の例B、Cが提供される。ユーザがその表示態様の例からいずれかを選択すると、その選択の結果に基づいてユーザ側の閲覧環境の情報が検出され、コンテンツ配信の所定処理に供される。



**【特許請求の範囲】**

**【請求項 1】** ユーザ認証を行う手段と、前記認証されたユーザに対し、事前に蓄積されたコンテンツを配信する手段とを具備するコンテンツ配信システムであって、前記ユーザ認証を行う手段が、ユーザ認証の際に、サンプル文書とともに、当該サンプル文書のユーザ側での表示態様として想定される複数の画像データを提供する手段と、ユーザ側から前記複数の画像データのいずれかの選択を受けて、当該ユーザ側の閲覧環境情報として蓄積する手段と、を含み、前記蓄積された閲覧環境情報が、認証後のコンテンツ配信時の所定処理に供されることを特徴とするコンテンツ配信システム。

**【請求項 2】** 複数のコンテンツを蓄積する手段と、ユーザの認証を行う手段と、前記認証されたユーザに対し、前記保持されているコンテンツの少なくとも一部の一覧を提供する一覧提供手段と、を具備するコンテンツ配信システムであって、前記ユーザの認証を行う手段が、ユーザ認証の際に、サンプル文書とともに、当該サンプル文書のユーザ側での複数の表示態様例を提供する手段と、ユーザ側から前記表示態様例のいずれかの選択を受けて、当該選択に基づいて検出される当該ユーザ側の閲覧環境情報を蓄積する手段と、を含み、前記一覧提供手段が、認証したユーザの閲覧環境情報を参照し、前記一覧の表示行あたりの文字数を調整することを特徴とするコンテンツ配信システム。

**【請求項 3】** 請求項 2 に記載のコンテンツ配信システムにおいて、さらに、前記複数のコンテンツを蓄積する手段が、各コンテンツに対し画像データを含むか否かを示す情報を関連づけて蓄積し、前記一覧提供手段が、認証したユーザの閲覧環境情報を参照し、画像データを閲覧不能であることを検出すると、画像データを含むコンテンツを前記一覧から省いて提供することを特徴とするコンテンツ配信システム。

**【請求項 4】** 複数のコンテンツを蓄積し、ユーザの認証を行って、当該認証されたユーザに対し、前記保持されているコンテンツの少なくとも一部の一覧を提供するとともに、この一覧から選択されたコンテンツをユーザ側に配信するコンテンツ配信方法であって、ユーザの認証を行う際に、サンプル文書とともに、当該サンプル文書のユーザ側での複数の表示態様例を提供する工程と、ユーザ側から前記表示態様例のいずれかの選択を受けて、当該選択に基づいて検出される当該ユーザ側の閲覧環境情報を蓄積する工程と、を含み、コンテンツの一覧を提供する際に、認証したユーザの閲覧環境情報が、前記一覧の表示態様を調整する所定処理

に供されることを特徴とするコンテンツ配信方法。

**【請求項 5】** コンテンツの配信対象のユーザを認証するプログラムであって、ユーザ認証を行うモジュールと、ユーザ認証の際に、当該ユーザの閲覧環境に関する情報が蓄積されているか否かを調べるモジュールと、当該ユーザの閲覧環境に関する情報が蓄積されていないときに、サンプル文書とともに、当該サンプル文書のユーザ側での複数の表示態様の例を提供するモジュールと、前記複数の表示態様の例のいずれかの選択を受けて、当該選択に基づいて検出されるユーザ側の閲覧環境情報を蓄積するモジュールと、を含むプログラムを格納したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

**【発明の詳細な説明】****【0001】**

**【発明の属する技術分野】** 本発明は、Web サーバなどのコンテンツ配信システムに関する。

**【0002】**

**【従来の技術】** 近年、インターネット環境の発展に伴い、種々の情報コンテンツをインターネットを介して配信する技術が進歩している。また、これらの情報コンテンツを受信して、閲覧するための Web クライアントの環境の開発も急激となっている。

**【0003】** このような急激な発展により、Web ページの閲覧環境は、ユーザごとに大きく異なっているのが現状である。従って、ある Web ページが一方ではきれいにレイアウトされているのに、他方ではそのレイアウトが整って見られないなどの状況が発生している。またユーザが携帯電話機や PDA などの携帯端末から Web ページを閲覧する状況も近年増えつつある。

**【0004】** 従来、インターネットなどにおいては、利用環境に合わせたコンテンツを予め準備しておくとともに、その参照情報（URL など）を開示しておき、利用者が自己の閲覧環境に合ったコンテンツの参照情報を探し出して、利用環境に合ったコンテンツの配信をさせていた。

**【0005】**

**【発明が解決しようとする課題】** しかしながら、上記従来のコンテンツ配信システムでは、機種やブラウザの特性についてユーザが知り得ない場合に適切な情報を得ることができないため、適切な Web ページが配信されない。

**【0006】** 本発明は上記実情に鑑みて為されたもので、機種やブラウザについての特別な知識なしに閲覧環境に関する適切な情報を伝えることができ、適切なコンテンツの配信を可能とするコンテンツ配信システムを提供することを目的とする。

**【0007】**

【課題を解決するための手段】上記従来例の問題点を解決するための本発明は、ユーザ認証を行う手段と、前記認証されたユーザに対し、事前に蓄積されたコンテンツを配信する手段とを具備するコンテンツ配信システムであって、前記ユーザ認証を行う手段が、ユーザ認証の際に、サンプル文書とともに、当該サンプル文書のユーザ側での表示態様として想定される複数の画像データを提供する手段と、ユーザ側から前記複数の画像データのいずれかの選択を受けて、当該ユーザ側の閲覧環境情報として蓄積する手段と、を含み、前記蓄積された閲覧環境情報が、認証後のコンテンツ配信時の所定処理に供されることを特徴としている。

【0008】また、上記従来例の問題点を解決するための本発明は、複数のコンテンツを蓄積する手段と、ユーザの認証を行う手段と、前記認証されたユーザに対し、前記保持されているコンテンツの少なくとも一部の一覧を提供する一覧提供手段と、を具備するコンテンツ配信システムであって、前記ユーザの認証を行う手段が、ユーザ認証の際に、サンプル文書とともに、当該サンプル文書のユーザ側での複数の表示態様例を提供する手段と、ユーザ側から前記表示態様例のいずれかの選択を受けて、当該選択に基づいて検出される当該ユーザ側の閲覧環境情報を蓄積する手段と、を含み、前記一覧提供手段が、認証したユーザの閲覧環境情報を参照し、前記一覧の表示行あたりの文字数を調整することを特徴としている。

【0009】さらに、前記複数のコンテンツを蓄積する手段が、各コンテンツに対し画像データを含むか否かを示す情報を関連づけて蓄積し、前記一覧提供手段が、認証したユーザの閲覧環境情報を参照し、画像データを閲覧不能であることを検出すると、画像データを含むコンテンツを前記一覧から省いて提供することも好適である。すなわち、ユーザ認証の際に、当該ユーザの閲覧環境に関する情報が蓄積されているか否かを調べ、当該ユーザの閲覧環境に関する情報が蓄積されていないときに表示態様として想定される画像データ又は表示態様例を提示し、その画像データ又は表示態様例の選択結果に基づいて、ユーザ側の閲覧環境情報を検出する。

【0010】尚、これらのコンテンツ配信システムにおいて、閲覧環境情報を認証したユーザの情報と関連づけて蓄積すれば、後のユーザ認証時に閲覧環境情報を改めてユーザ側から取得する必要がなく、利便性をより向上できる。

【0011】さらに、上記従来例の問題点を解決するための本発明は、複数のコンテンツを蓄積し、ユーザの認証を行って、当該認証されたユーザに対し、前記保持されているコンテンツの少なくとも一部の一覧を提供するとともに、この一覧から選択されたコンテンツをユーザ側に配信するコンテンツ配信方法であって、ユーザの認証を行う際に、サンプル文書とともに、当該サンプル文

書のユーザ側での複数の表示態様例を提供する工程と、ユーザ側から前記表示態様例のいずれかの選択を受けて、当該選択に基づいて検出される当該ユーザ側の閲覧環境情報を蓄積する工程と、を含み、コンテンツの一覧を提供する際に、認証したユーザの閲覧環境情報が、前記一覧の表示態様を調整する所定処理に供されることを特徴としている。

#### 【0012】

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態について図面を参照しながら説明する。本発明の実施の形態に係るコンテンツ配信システムは、図1に示すように、コンテンツ登録端末1と、コンテンツ配信システム2と、ブラウザ端末3とから基本的に構成され、これらは互いに電気通信網を介して通信可能に配置されている。また、コンテンツ配信システム2は、Webサーバ21と、ストレージ22とを含む。尚、ブラウザ端末3には、パーソナルコンピュータ（PC）の他、携帯電話機やPDAなどの携帯端末をも含む。

【0013】コンテンツ登録端末1は、一般的なパーソナルコンピュータであり、作成されたコンテンツをコンテンツ配信システム2にアップロードする。また、このコンテンツ登録端末1は、コンテンツ登録時に、コンテンツのタイトル、作成者に関するデータ、コメント、緊急度と重要度と親近度とを含む内容属性の情報、並びに画像データの有無に関する付随情報を各コンテンツに関連づけて、コンテンツ配信システム2にアップロードする。この付随情報をコンテンツに関連づける処理については、後に詳しく説明する。

【0014】コンテンツ配信システム2は、コンテンツの情報を受信して蓄積する処理と、ユーザを認証し、認証したユーザの要求に応じて蓄積しているコンテンツの配信を行う。すなわち、コンテンツ配信システム2は、ftp（file transfer protocol）等のプロトコルによりコンテンツの情報を受信し、ストレージ22に蓄積する。また、このコンテンツ配信システム2は、ユーザを認証する処理のためのWebページ（ログインページ）をブラウザ端末3に送信する。また、このログインページに対するブラウザ端末3の操作に応じてユーザの認証を行う。本実施の形態において特徴的なことは、このコンテンツ配信システム2がユーザの認証を行う際に、図2に示すような画面を提示してユーザ側の閲覧環境の情報を取得することである。この閲覧環境の情報の取得処理については、後に詳しく説明する。

【0015】また、コンテンツ配信システム2のWebサーバ21は、コンテンツ配信を行う際に、その配信をした日時の情報をログとしてストレージ22に記録する。このログは、コンテンツの更新に関する所定の処理に供される。このログの蓄積及び分析の処理についても後に詳しく説明する。

【0016】さらに、このコンテンツ配信システム2

は、コンテンツ登録端末1から取得したコンテンツのタイトルの一覧の情報を「新規コンテンツ一覧(What's New)」としてコンテンツ登録端末1から取得し、これを蓄積して提供する。ここでこのタイトルには、コンテンツの実体への参照情報を関係づけられて、このタイトルをブラウザ上でクリックすることにより、コンテンツが表示されるようにしておく。本実施の形態において特徴的なことは、このコンテンツ一覧を提供する際に、ユーザの閲覧環境の情報を利用した一覧の編集処理を行うことである。この編集処理についても後に詳しく説明する。また、このコンテンツ一覧の作成を支援する処理を行うようにしても構わないので、この処理についても後に詳しく説明する。

【0017】ブラウザ端末3は、通常のパーソナルコンピュータであり、Webクライアントとしてのブラウザプログラムがインストールされている。このブラウザ端末3はそのユーザの指示に応じて、コンテンツ配信システム2に対してWebページを要求し、該当するWebページの配信を受けてディスプレイなどに表示する。

【0018】〔閲覧環境の取得〕ここでコンテンツ配信システム2がユーザの閲覧環境の情報を取得する処理について説明する。コンテンツ配信システム2は、ユーザの認証時に図2に示すようなサンプル(A1~An)と、各サンプルの見え方を表す表示態様の例(A1に対応するB1~BnやA2に対応するC1~Cn等)を複数提供する。この画面において、ユーザ側から最も近い表示態様を選択させ、その選択に基づいて、表示可能フォント、1行あたりに表示可能な文字数、表示可能行数、文字コード、所定フォーマットの画像データの表示可否などの閲覧環境情報を検出する。

【0019】すなわち、図2において、サンプルA1に対し表示態様B1が選択された場合には、各フォントが正しく表示され、かつキャラクタ文字(丸数字などの記号等)が正しく表示され得ることが検出される。また、表示態様B2が選択されたときには、少なくとも「コミック体」やキャラクタ文字に対するフォントがインストールされていないことが検出される。

【0020】同様に、サンプルA2に対して表示態様C1が選択された場合には、1行あたりに表示可能な文字数が27字を超えていることが検出でき、表示態様C2が選択された場合には、1行あたりの表示可能な文字数が8字程度であることが検出できる。これらの表示態様の例は、例えば画像データとして画面イメージとして表現することができる。また、1行あたりに表示可能な文字数の表示態様の例は、例えばHTML(Hyper Text Markup Language)におけるテーブルタグを利用して表すことができる。

【0021】尚、所定フォーマットの画像データをサンプルとして提供し、「上の絵が見られますか」のような質問を提供することで、画像データの表示可否を検出で

きる。同様に、アニメーション画像や音声等のマルチメディア情報の再生環境についても質問の提供により検出できる。このことは、JavaアプレットやJavaScript等により提供されるプログラムについても同様である。

【0022】コンテンツ配信システム2は、また、これにより検出されたユーザごとの閲覧環境の情報を認証の対象となるユーザの認証情報に関連づけて蓄積することとしてもよい。この場合には、ユーザの認証時に当該ユーザの認証情報に関連づけられた閲覧環境の情報が既に存在するか否かを調べて、存在するときには、当該閲覧環境の情報をを用いてコンテンツの配信処理を行い、存在しないときにはのみ、上記の閲覧環境の取得処理を行うことも好ましい。尚、この場合にもユーザからの明示の指示があるときには、閲覧環境の取得処理を実行する。

【0023】また、ここではユーザ認証の際に上記の閲覧環境の取得処理をおこなうこととしているが、ユーザが自らユーザ登録を行う場合には、そのユーザ登録の際に、上記の閲覧環境の取得処理を実行し、登録する情報に関連づけてユーザ側の閲覧環境の情報を蓄積してもよい。

【0024】〔ログの蓄積及び分析〕さらに、コンテンツ配信システム2がアクセスログを蓄積する処理及び分析を支援する処理について説明する。コンテンツ配信システム2は、ブラウザ端末3からコンテンツに対するアクセスを受けると、そのアクセス日時をログとしてストレージ22に蓄積する。

【0025】また、コンテンツ配信システム2は、ストレージ22に蓄積したログに基づいて、アクセス件数を時間帯及び曜日別に集計し、集計結果をコンテンツ登録端末1に提供する。この提供の結果は具体的には、図3に示すようになる。尚、図3に示すように、アクセス件数の最も高いものから順に所定の記号(X)を付して表示することも好ましい。

【0026】この例では、時間帯別では、午前10時ごろ、及び午後18時ごろが最もアクセスがあり、曜日別では、月曜日及び火曜日にアクセスが多いことが分析される。また、この集計は、例えばイントラネット等の社内ネットワークであればアクセスしたユーザの所属部署ごとに分析されることも好ましい。各部署ごとの勤務体系(勤怠規定)に応じてアクセスの多い日時や曜日が異なることが予想されるからである。

【0027】また、本実施の形態において特徴的なことは、この分析に応じてコンテンツ一覧情報の更新タイミングが調整されることである。すなわち、アクセスの多い時間帯の直前にコンテンツの一覧情報を更新することで、アクセスのインセンティブに資することができる。この更新タイミングの調整は、例えばコンテンツ登録端末1に対し、その更新タイミングの時点またはその直前に更新を行うべきことを指示する電子メールやメッセー

ジを通知してもよいし、事前に更新対象の新規コンテンツ一覧の情報を取得しておき、当該更新タイミングで、現在の新規コンテンツ一覧に置換えて、当該取得しておいた新規コンテンツ一覧の提供を開始するようにしてもよい。

【0028】[コンテンツ一覧情報の編集] さらに、本実施の形態に係るコンテンツ配信システム2は、コンテンツ登録端末1からコンテンツと、そのコンテンツの一覧の情報を取得してストレージ22に蓄積しているが、このコンテンツ配信システム2は、このコンテンツの一覧の情報を配信する際に、配信先のユーザの閲覧環境の情報を参照して、その内容を編集する。すなわち、本実施の形態においては、この一覧の情報は例えば、図4に示すようにHTML文書のテーブルとして提供され、その幅(L)が閲覧環境の情報に応じて変更される。尚、図においては、テーブルの幅がわかりやすいようにテーブルの枠線を破線で示しているが、この枠線は現実には必要ない。具体的に、閲覧環境の情報として得られた1行あたりの表示可能文字数よりも小さくなるようにテーブルの幅を設定する。例えば閲覧環境の情報として得られた1行あたりの表示可能文字数が「40」であれば、このテーブルの幅を「40」以下とする。このような処理は、公知のCGI(Common Gateway Interface)又はSSI(Server Side Include)によって実現できる。

【0029】また、このコンテンツ配信システム2は、閲覧環境の情報を参照し、ユーザが画像データを閲覧可能かどうかを判別し、閲覧可能でないときには、各コンテンツごとに画像データの有無に関する情報を参照しつつ、画像データが含まれているコンテンツを一覧から省略して提供する。また、この場合には、画像データが含まれているコンテンツを省略した旨の情報を併せて提供することが好ましい。

【0030】[コンテンツ一覧の作成支援処理] ここでさらに、コンテンツ配信システム2の新規コンテンツ一覧情報の作成支援の処理について説明する。コンテンツ配信システム2は、各コンテンツに関連づけられた付随情報を参照して、重要度や親近度において類似性のあるコンテンツなどが連続的に新規なコンテンツとされることがないように、前回新規なコンテンツとなったものと異なる種類のコンテンツがどれであるかを示す情報をコンテンツ登録端末1に対して提供する。例えば、前回新規なコンテンツとして重要で親近度の低い、極めて「硬い」情報が新規コンテンツ一覧に記述されているときには、今回は重要度が低く、親近度の高い「柔かい」情報や、親近度は低くても重要度が低い情報、重要度は高いが、親近度の高い情報などが前回と異なる種類の情報としてコンテンツ登録者に提示される。この提示の方法は、例えば複数の新規コンテンツの候補があるときに、その候補の一覧中、前回と異なる種類の情報を色分け表示したり、一覧中最初の部分に含めるなどで強制的に表

すこととすればよい。

【0031】コンテンツ登録端末1のユーザ(コンテンツの登録者)は、新規のコンテンツ一覧に記述する情報をこの表示に基づいて選択する。尚、ここで緊急度の高さを併せてコンテンツ登録端末1に対して提供することで、緊急度の高い情報がコンテンツ一覧から漏れてしまうことを防止できる。

【0032】[付随情報] ここで、付随情報をコンテンツに関連づける処理について説明する。付随情報の関連づけは、コンテンツをコンテンツ配信システム2に蓄積する際、またはその後に、コンテンツ配信システム2に対し、コンテンツの付随情報を記述するためのWebページをコンテンツ登録端末1から送信し、コンテンツ配信システム2に含まれるコンテンツ登録者向けのインタフェース(図5)をコンテンツ登録端末1から呼出すことによって行われる。このインタフェースでは、付随情報を関連づける対象となったコンテンツを特定する欄

(P)と、タイトルの入力欄(Q)と、作成者や作成部門などの登録者に関する情報の入力欄(R)と、コメント入力欄(S)と、と、緊急度と重要度と親近度とを含んでなる内容属性の情報を設定する部分(T)とを含んでなる。

【0033】コンテンツ登録端末1のユーザ(コンテンツ登録者)は、このインタフェースにより、事前に蓄積したコンテンツのURL(uniform resource locators)をコンテンツ特定欄(P)に入力し、タイトル

(Q)、登録者情報(R)、コメント(S)、内容属性(T)を入力または設定し、登録ボタン(X)をクリックして付随情報をコンテンツに関連づける。このインタフェースは、コンテンツ配信システム2上で動作するCGIプログラムなどによってWebのインタフェースを利用して実現できる。

【0034】[動作] このように本実施の形態のコンテンツ配信システムによれば、コンテンツ登録者側では、多数のトピックをコンテンツとして提供するにあたり、各トピックを記述したコンテンツとしてのWebページをコンテンツ配信システム2にアップロードし、所定のタイミングで新規コンテンツ一覧を表すWebページを差し替える。コンテンツの閲覧者は、ブラウザ端末3を操作してコンテンツ配信システム2のユーザ認証Webページにアクセスする。ここで、コンテンツ配信システム2では、そのブラウザ端末3の閲覧環境に関する情報が事前に蓄積されているか否かを調べて、事前に蓄積されていないときには、閲覧環境の情報を取得する処理を開始して、サンプルとその表示態様の例とを提示して、表示態様の例の中から現在ユーザが見ている画面に最も近い表示態様を選択させる。

【0035】そして、この選択の結果に基づいてユーザ側の閲覧環境の情報を取得する。このようにして閲覧環境の情報が取得され、または事前に蓄積された閲覧環境

の情報があつた場合には、ユーザ認証後の画面として新規コンテンツ一覧を含んでなるWebページが提供される。ここで新規コンテンツ一覧の表示は、ユーザ側の閲覧環境の情報に基づいて編集された状態となる。

【0036】また、ユーザがこの新規コンテンツ一覧に表示されたタイトルをクリックすると、そのタイトルに関連づけられた参照情報(URL)に従って、コンテンツのWebページがブラウザ端末3に対して配信される。コンテンツ配信システム2は、このコンテンツのWebページに対してもユーザ側の閲覧環境に基づいて編集を行うこととしてもよい。具体的には、コンテンツ配信システム2は、このWebページの1行あたりの文字数を変更したり、表示行数を調整して編集する。

【0037】コンテンツの差し替えを行おうとするときには、コンテンツ配信システム2に蓄積されている新規コンテンツ一覧の作成支援のためのWebページが参照され、現在の新規コンテンツ一覧に登録されている各コンテンツの内容属性に基づいて、アップロードはされたが、未だ新規コンテンツ一覧に登録されていないコンテンツのうち、当該内容属性が相違するものが強調表示されて、コンテンツ登録端末1に提供される。コンテンツの登録者は、このWebページを参考にして、新規コンテンツ一覧を作成する。

【0038】またこうして作成された新規コンテンツ一覧は、コンテンツ配信システム2が蓄積している閲覧者のアクセスログの分析結果を参考に、所定タイミングで現在の新規コンテンツ一覧と差し替えられる。

【0039】これにより、閲覧者側にとっては、見ようとする曜日・日時にコンテンツが新たに登録されていることが認識でき、しかも、前回とはその重量度、親近度が異なるようなコンテンツの配信が行なわれているので、閲覧者が飽きてしまうことがない。また、コンテンツの配信者にとっては、登録するコンテンツの内容に応じて提供順序に変化をつけた閲覧者を飽きさせないコンテンツ配信を実現でき、かつコンテンツが頻繁に参照さ

れるようになるタイミングでの更新が支援されるので、ユーザ側にとって魅力あるコンテンツの編成が容易にできる。さらに、ユーザ側の閲覧環境に応じて提供時にコンテンツの内容が編集されて調整されるので、閲覧環境ごとのコンテンツを作成する必要がなく、利便性をより向上できる。

#### 【0040】

【発明の効果】本発明によれば、ユーザ認証の際に、サンプル文書とともに、当該サンプル文書のユーザ側での表示態様として想定される複数の表示態様の例が提供され、ユーザ側からこれら表示態様の例のうち、いずれかの選択を受けて、当該ユーザ側の閲覧環境情報として蓄積され、この蓄積された閲覧環境情報が、認証後のコンテンツ配信時の所定処理に供されるコンテンツ配信システムとしているので、閲覧者側では、機種やブラウザについての特別な知識なしに閲覧環境に関する適切な情報を伝えることができ、適切なコンテンツの配信を受けることができ、コンテンツの提供者側では、閲覧環境ごとのコンテンツを作成する必要がなく、コンテンツ作成上の利便性が向上できる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の実施の形態に係るコンテンツ配信システムを含む構成ブロック図である。

【図2】 ユーザ側の閲覧環境情報を取得するためのWebページの一例を表す説明図である。

【図3】 アクセスログの分析結果の表示例を表す説明図である。

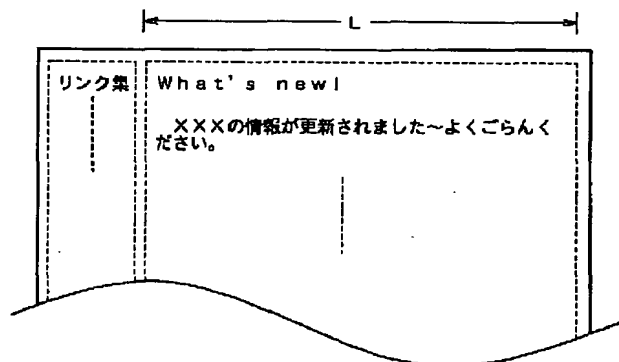
【図4】 新規コンテンツ一覧の表示例を表す説明図である。

【図5】 付随情報を登録するためのWebページの例を表す説明図である。

#### 【符号の説明】

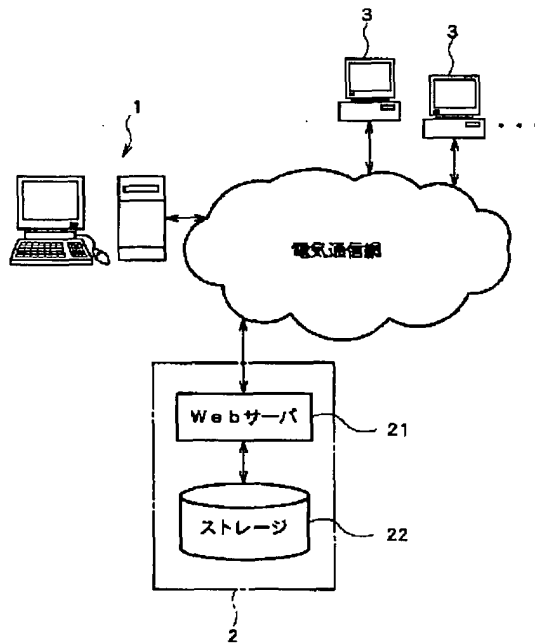
1 コンテンツ登録端末、2 コンテンツ配信システム、3 ブラウザ端末、21 Webサーバ、22 ストレージ。

【図4】

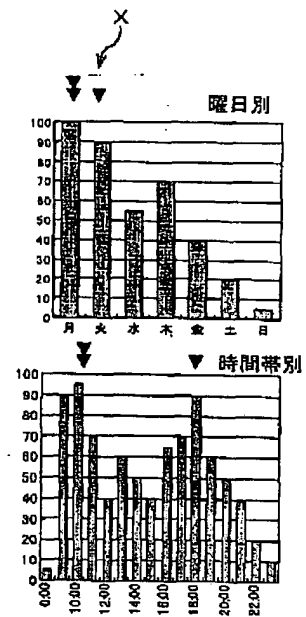




【図1】



【図3】



【図2】

サンプル1	ゴシック体 コミック体 ① ② ♂ ♀	} A 1		
これはどのように見えますか?	<input checked="" type="radio"/> ゴシック体 コミック体 ① ③ ♂ ♀ <input type="radio"/> ゴシック体 コミック体 (月)(火) ■ ■ <input type="radio"/> <input type="radio"/> 		} B 1 } B 2 } B n	
サンプル2	あいうえおかきくけこさしすせそたちつととなにぬねのはひふへほ			} A 2
これはどのように見えますか?	<input checked="" type="radio"/> あいうえおかきくけこさしすせそたちつととなにぬねのはひふへほ <input type="radio"/> あいうえおかきくけこさしすせそたち... 			

【図5】

付随情報登録						
コンテンツURL	<input type="text"/>				} P } Q	
タイトル	<input type="text"/>					
作成者	<input type="text"/>				} R	
作成部門	<input type="text"/>					
コメント文	<input type="text"/>				} S	
緊急度	低	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	高	} T
重要度	低	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	高	
親近度	低	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	高	
					<input type="button" value="登録"/>	

X

フロントページの続き

F ターム(参考) 5B075 PP03 PP13 PQ02 PQ46  
 5B082 GC06 HA05  
 5E501 AA13 AB15 AC25 AC42 BA05  
 DA14 DA15 EA16 EB05 FA06  
 FA13 FA43 FA46